

伊吹電子

大音量 音漏れせず

音声拡聴器 骨伝導を利用

【川崎】伊吹電子(川崎市高津区、松田正雄社長、044-888-37

96)は、骨伝導を利用した音声拡聴器「骨伝導クリアーボイスII写真」を発売した。従来の空気伝導式と異なり、大音量で



も音が周りに漏れず、鼓膜に負担をかけずに聞くことができる。価格は1万9800円。1年間で1万台の販売を見込む。

コンデンサーマイクで集音し、増幅回路を経て骨伝導スピーカーで耳の入り口部にある軟骨を刺激して音を伝える。スピーカーはハウリングや本体ボディーとの共振を防止するため振動子とゴムプロテクターを一体化した。リチウムイオン電池を内蔵し、3・5時間の充電で40時間連続使用できる。大きさは長さ111ミリ×幅47ミリ×厚さ28ミリ。重さ70グラム。骨伝導イヤホンなどを標準装備。開発にあたっては川崎市福祉製品開発支援補助金を受けた。